

今年度(令和5年度)取り組む予定のがん対策 施設名【 那覇市立病院 】

1. 予防(喫煙、感染、飲酒など)

医師会や地域医療機関と連携した住民への啓蒙→未調整

2. 検診・早期発見

- ・ 行政と連携した健診センターからのコール・リコール→未調整
- ・ 地域医療機関に向けた早期発見・早期診断のための研修会の開催→研修会の担当者の決定

3. 医療提供体制(3療法、チーム医療、医療連携、ゲノム、病理、新規実装など)

手術→ロボット支援下手術導入WGを以前より立ち上げているが、具体的な取り組みを進めている。

4. 支持療法(緩和、在宅、支持、リハビリ、妊孕性など)

- ・ 緩和ケア外来の広報活動(院内・院外紹介患者の増加)
→がん専門看護師およびがん認定看護師による院内、院外患者紹介受け入れ体制の再整備
→地域医療機関に向けた広報を計画中
→がん看護外来開設 10月より

5. 個別医療(希少、難治、小児、AYA世代、高齢者、離島・へき地など)

- ・ AYAがん支援チームの活動整備→ANA世代がんサポート研修会受講、チーム編成済
- ・ 妊孕性温存療法に関する情報提供と関係医療機関との連携の促進

6. 情報提供・相談支援

- ・ 直通電話の開設(アクセスしやすい相談窓口の整備)→がん相談支援相談センターの直通電話設置済、運用中。
- ・ ピアサポーターとの連携の充実(患者サロンへの参加、出張相談の場の提供
→ゆんたく会に毎回参加してもらっている。

オンラインがん相談を開始(病院ホームページに掲載)

次ページへ続く

7. 就労支援

- ・ 関係機関(ハローワーク、産業保健支援センター)と連携した支援の継続→業務継続中
- ・ 県内企業、事業者等対象の就労支援に関するフォーラムの開催
→ 2024年2月18日 開催予定

8. 社会的な問題への対策(アピアランスケア、自殺対策、疎外感の解消、偏見の解消など)

- ・ アピアランスケアの充実→市民向けがんフォーラムにて取り上げ開催予定(講師決定)
→ 2024年1月14日に開催決定
外来化学療法室におけるアピアランスケアの取り組み・案内の充実

9. 基盤整備A(人材育成など)

- 計画的、持続的な人材育成。→引き続き各部署にて資取得含めた人材育成中。
→がん専門相談員研修受講中→2名受講終了(基礎研修 3)
- ・ 両立支援コーディネーター研修 3名受講修了
 - ・ 大学院(がん看護専門看護師)修学中:1名

10. 基盤整備B(がん登録、進捗確認など)

正確ながん登録体制の維持。→継続中
がん登録データの院内への周知、還元。→一部診療科データ周知

11. 基盤整備C(研究、がん教育、啓発、患者・市民参画など)

- ・ コロナ禍で休止していた患者会・がんフォーラムの開催
→5月患者会開催、今後も引き続き奇数月開催予定
→がんフォーラム本年度2回開催予定
- ・ 調剤薬局からの研修受入と薬剤師セミナーの開催
→1期目は全国的に希望者なし。2期目募集予定→2期目も希望者なし
→薬剤師セミナーは開催予定→2024.2月開催予定